

## 2026年 芸術工学 実習(D)5 「場・空間・身体」

担当 | 丸山のどか (アーティスト)

対象 | 情報環境デザイン学科 3年生

場所 | A205

### 概要 |

本実習では、特定の場所の特性、意味、歴史などをリサーチし、その知見をもとに身体を用いて空間に介入する作品の制作に取り組みます。空間と身体の関係性を探求し、作品を通じて空間に対する新たな理解や解釈を生み出すことを目指します。

リサーチの対象となる場所は、大学内外を問わず、自由に選択可能です。選んだ場所の特性や文脈に応じて、作品のアプローチや表現方法を柔軟に検討してください。

「身体」は、人間の身体そのものに限らず、行為、移動、姿勢、感覚、時間的な滞在なども含めて広く捉えて構いません。

また、制作した作品は実空間にインストールし、他者との共有・体験の場を作り出すこと（展示）が、この実習の最終目標です。

提出作品の表現方法は問いません。

### 授業のスケジュール |

第1回 6/12(金) 3限 合同ガイダンス、4限 レクチャー、[課題1]説明

第2回 6/19(金) 学外授業 (Q-SOKO ほか) 現地集合・現地解散

第3回 6/26(金) [課題1]提出、[課題2]説明

第4回 7/3(金) [課題2]提出+個別相談、制作

第5回 7/10(金) 制作

第6回 7/17(金) 制作

第7回 7/24(金) 講評会

### 講評会について |

7/24(金)3限目から講評会を始められるように、制作した作品を大学内に展示しておいてください。

本実習では、一般的なスライド形式のプレゼンテーションではなく、作品そのものや空間体験を通じた発表を重視します。

必要に応じて画像やテキストを補助的に使用しても構いませんが、「説明する」ことよりも、「どのように体験させるか」を意識してください。

作品を実際に見せる、身体を用いて実演する、場所へ誘導する、音や光を用いるなど、発表形式も含めて作品の一部として考えてください。

### 作品紹介ビデオについて |

作品紹介ビデオを実習終了後の1週間以内に提出してください。

**【提出期限 7/30(木) 23:59】**

- ・ビデオの長さ：2～3分程度
- ・ファイル形式：mp4
- ・基本的に公開を前提としてビデオを制作してください。著作権等に適宜配慮した上で制作すること。

### 連絡事項 |

制作・展示に必要なものは受講者自身で用意すること。

※大学の物品を借りるときは、あらかじめ必要な手続きを済ませてください。

### 評価基準 |

- ・作品の完成度や着眼点：場所の特性をどのように捉え、作品に反映させているか。
- ・課題への取り組みの姿勢：リサーチや制作過程における積極性や創造性。